

第105号



輪中の郷 おたっしゃ通信



弥富市南デイサービスセンター 夏祭り

社会福祉法人 弥富福祉会

特別養護老人ホーム 輪中の郷
 指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
 デイサービスセンター 輪中の郷
 弥富市デイサービスセンター
 弥富市南デイサービスセンター
 わじゅうの家 結い

〒498-0039 愛知県弥富市大藤町5番地3 TEL (0567) 65-5531 FAX (0567) 65-5536
 E-mail info@yatomifukushikai.com URL http://yatomifukushikai.com

入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介します。

猪飼たつ子さん



3月24日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

入所時に元気いっぱい挨拶をしてくださったのを、今も鮮明に覚えていています。

職員が声をかけると、「はいっ!」と返事があり、明るい笑顔でたくさんお話しを聞かせてくださいます。その素敵な笑顔を見るたびに、職員一同とても癒されます。

コロナの影響で外出が難しい状況ではありますが、寒くなる前に天気の良い日を見計らって、公園へ紅葉を見に出かけましょう。

これからもその笑顔で元気に楽しい生活を送っていただけるようサポートしていきます。

(田中真帆)



伊藤登志子さん



3月26日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

入所当初は環境の変化もあり、少し不安そうな顔をされることもありましたが、今では声をかけると多くの笑顔が見られるようになってきました。

昔は友達とよくお出かけしたり、お話しをすることも好きだということ、いろいろな話してくださいます。

今はコロナの影響で外出が以前のようにしにくいですが、状況が落ち着いたら散歩やお出かけできたらいいですね。これからも元氣でお過ごしください。

(大津拓真)

辻 有里さん



4月1日、けやき
ほーむの住人にな
れました。

当初は緊張の様子で、担当職員や介護主任としかお話しされませんでした。し

くするといろいろな職員や住人さんとお話しされるようになりました。特に同室の住人さんに対しては、いつもと様子が違ったりすると心配して、「大丈夫か?」と職員に聞きに來られます。

レクリエーションはとても意欲的で、楽しそうに参加されています。

また、食事はしっかりと召し上がられ、「美味しかったよ」と一言添えられる気配りの方でもあります。これからも笑顔で楽しい生活を送って頂きたいと思

(塩野智弘)

木戸サワさん



5月5日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

入所されてからすぐに周りの住人さんや職員と会話が弾んでおり、笑顔で毎日過ごされています。

また、とても活発な面もあり、元氣よく歩かれています。

本人曰く、若いころから甘いものには目がないとのこと、おやつ時間もとても楽しみにされ、いつも美味しそうに召し上がられています。

これからもご自分の足でしっかりと歩かれ、元氣で笑顔の絶えない日々を送っていただきたいと思

(水谷 薫)

坂本ヨシ子さん



5月17日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

ほーむでの生活にもすぐに慣れ、自ら進んで皆さんに声をかけ、とても楽しそうにされている姿を見かけます。

また、職員が声をかけると素敵な笑顔でいろいろと教えてくださいます。「大分県で生まれたこと」「お店の手伝いや田んぼを耕したこと」「子供が2人いて子守りが大変だったこと」など、嬉しそうに話されます。

これからも元氣いっぱい、楽しい生活を送って頂きたいと思

(田畑 徹)



大河内久子さん



6月5日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

普段から穏やかに過ごされ、声かけの際にはにこやかでユーモラスに応えられ、私たちにも笑顔と元気を分けてくださいます。

シヨートステイを利用されていた頃から、顔見知りの住人さんと同じテーブルで、和やかに会話を楽しまれています。先日の夏祭りでは射的を楽しまれ、かき氷を「美味し」と食べられ喜んでみえました。

これからも健康で楽しい日々をお過ごし頂けたらと思います。

職員一同よろしくお願い致します。
(佐藤大樹)

服部茂子さん



6月21日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

以前から当法人のサービスを利用されており、入所時も知っている方が多く、いろいろな方とお話しをされている姿をよく拝見します。

行事やレクリエーションにも積極的に参加され、食事前の口腔体

操時にも大きな声が出る元気な姿を見ると、私たちも嬉しく思います。

ご本人とお話しをする中で、昔は農作業をされていて、茄子やキヤベツなどいろいろな野菜を作っていたと伺いました。

これからも長いお付き合いをさせて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。(大津拓真)

黒宮清治さん



7月21日、けや
き・くすのきほーむ
の住人になられました。

以前からシヨートステイを利用されていた事もあり、ほーむでの生活にもすぐに馴染んでおられます。

とても頑張り屋の清治さん。こちらがお手伝いをしようとする、「まあええ」と言われ、慎重に何でもご自分でされます。

周りの住人さんの会話を根気よく聞いてくれたり、大好きなカラオケクラブにも参加されています。笑うとクシャットとした愛くるしい顔になり、こちら嬉しくなります。

その笑顔をたくさん引き出せるよう、お手伝いさせて頂きませう。

季節の変わり目ですが、体調に

気をつけて元気にお過ごしください。

これからもよろしくお願い致します。
(伊藤亜紀子)

西部幸子さん



7月30日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

初めのころは緊張もあつてか、言葉数も少なかったですが、日を追うごとに職員との会話も増え、合わせて笑顔も多くみられるようになりました。

食事に関しては、入所時よりしっかりと召し上がられ、初日から安心できました。

これから長い時間一緒に過ごしていただくこととなりますが、今の笑顔を絶やさぬよう寄り添っていきたく思いますので、どうぞよろしくお願い致します。(伊藤佳樹)

安藤香代子さん



7月31日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

初めは緊張されている様子でしたが、少しずつ生活にも慣れ、今では声をかけると笑顔が見られるようになりました。

以前ご自宅では、飼犬やインコのお世話もされていたようで、動物特に犬が好きと穏やかな表情で話してくださいました。そして飼犬の「メグ」「パティ」「チビ」という名前も憶えていらつしやいました。

8月に行われた屋台レクリエーション&お楽しみ会では、出し物を楽しまれ昼食の天ぷらうどんもご自身でしっかりと食べておられました。

これからも健康に気をつけ、楽しく過ごして頂ける環境を提供していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。(佐藤大樹)

小林キヌヨさん



8月7日、いちよ
う・しらかばほーむ
の住人になられました。

入所初日より素敵な笑顔を見せて下さり、穏やかに生活をスタートできたようで、とても嬉しく思います。

この先、秋から冬へと段々寒さを感じる日が多くなつてきますが、元気で笑顔溢れる日々を過ごせるよう寄り添いサポートしてまいります。

これからもどうぞよろしくお願い致します。
(伊藤佳樹)

ホーム家族会だより

今年度の家族会総会は昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び安全を考慮し、総会の開催を中止とし、令和2年度の事業報告・収支決算、令和3年度の役員・事業計画・予算案等を書面表決とさせていただきます。

役員の皆様

- 会長 木本澄子
- 副会長 伊藤慎悟
- 書記 大野孝雄
- 会計 山田克己
- 顧問 武田民也
- 早川あつ子
- 三浦昭子

(敬称略)



副会長・書記・会計の方々が新たに選任されました。これまで長い間務めていただいた、副会長の炭竈定男様、書記の永田照子様、会計の高橋洋子様、伊藤邦夫様、誠にありがとうございました。

今後とも、愛され信頼される施設となるよう努めていきますので、皆様のご協力ご支援をよろしくお願い致します。

令和3年度 家族会予算案

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(収入)			(支出)		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
繰越金	70,619		事務通信費	30,000	家族通信、機関紙発送代等
会費収入	51,000	1,000円×51人	予備費	91,619	
合計	121,619		合計	121,619	

令和2年度 家族会収支決算

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(収入)			(支出)		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
繰越金	48,043		事務通信費	18,424	家族通信、機関紙発送代等
会費収入	51,000	1,000円×51人	夏祭り費	20,000	協賛
寄付金	10,000		繰越金	70,619	
合計	109,043		合計	109,043	

夏祭り

8月18日、いちよう・しらかぼーむで、夏祭り屋台レクリエーションを行いました。

職員が協力し準備した手作り屋台をホールに設置。お祭り気分を住人の皆さんに少しでも感じて頂くよう開催しました。

夏の定番「そうめん」、暑い時期にはピッタリの「かき氷」、懐かしの「射的」、そしてお楽しみの「くじ引き」が用意され、食事を楽しむ方や景品を狙う方など、皆さん表情豊かに笑顔で喜ばれてみえました。



住人さんからの、「ありがとう。楽しかった」の言葉に、私たちも達成感と同時に喜びでいっぱいになりました。

今後も季節を感じて頂けるようなレクリエーションを開催し、楽しめる場を提供していきたいです。

(佐藤大樹)

夏祭りレクリエーション



普通食
粗刻み食
刻み食

- ・焼きそば
- ・天ぷらうどん
- ・天ぷらそば

- ・天ぷらうどん
- ・寿司(鰻・玉子)

ソフト食



ミキサー食

ほうれん草の和え物・エビ天と蒲鉾
そうめん汁・鰻の蒲焼き・玉子焼き
マロンババロア

毎年、開催される謝恩夏祭りが新型コロナウイルスの影響により去年同様中止となりました。そこで食生活向上室では、夏祭りレクリエーションを企画し、8月22日(日)2階、3階の住人さん、ショートステイ利用者さんに麺類の特別メニューを用意しました。

普通食・粗刻み食・刻み食の方に、焼きそば・天ぷらうどん・天ぷらそばの中から1つを選んで頂きました。

ソフト食の方には、柔らかく食べやすい天ぷらうどんとお寿司2貫(鰻・玉子)です。常食に見えるように、酢飯を軟飯にしたり、形を崩さずに食材をのせたりと見た目楽しんで頂けるように綺麗に盛り付けました。

ミキサー食の方には、お弁当箱に6つの味が楽しめる様に提供しました。

普段、食事をあまり召し上がらない方が、【美味しい!!】【まだ食べたい】と仰って下さり、作り甲斐がありました。普段の食事では、麺類を中心としたメニュー提供をしておらず、今回、夏祭りレクリエーションでの提供で、皆さんの喜ばれる姿が見え、嬉しい気持ちになりました。

また、来年も夏祭りの食事を楽しんで頂ける様、考案していきたいと思っております。

(鳥居真帆)

♥新入職員紹介♥



川上由芽
7月より、介護福祉士として働かせて頂いております。

介護の専門学校で学び、他施設の特養で3年間経験を積み入職しました。介護に興味を抱いたきっかけは、中学生の時にディサービスへ職場体験したことです。

コミュニケーションがなかなか上手く取れませんでした。利用者さんの笑顔を見られたことが嬉しく、この道へ進むと決めました。

不慣れな点も多くご迷惑をお掛けしますが、一日でも早く業務を覚えられるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願致します。

(輪中の郷介護福祉士)



LE THI TRINH
(レーティチン)

皆さんはじめまして。私は、特定技能実習生としてベトナムから来ましたチンと申します。日本に来て3年間愛媛県で実習生として働いていました。初めは、日本とベトナムの文化や言語の違いに苦労しましたが、今は日本語が少し話せたり、聞き取れたり、どんどん大人に成長して日本の生活にも慣れました。

休みの日は、部屋を掃除したり、アニメを見たり、ベトナム料理を作っ

たりしています。

介護の仕事に興味があり、運よく就職できてうれしいです。しかし、経験がなくご迷惑をおかけする事が多いと思いますが、これから皆さんにいろいろな事を教えて頂き、毎日学びながら頑張つて進んでいきますので、よろしくお願致します。

(輪中の郷介護士)



PHAN THI TRAMY
(ファンティチャミー)

この度、特定技能実習生としてベトナムから参りましたミーと申します。私は3年前に日本に来て、7月までは佐賀県で働いていました。

豊富な印象は買物など生活する上でとても便利な所と感じました。初めて市役所に行った時、ポロシャツの背中に描かれている「さんちゃん」がとてもかわいかったことを覚えています。

私は人と話すことや、おじいさん・おばあさんのお世話をすることが大好きです。これから自分の好きな介護の仕事ができるのでとても楽しみです。

しかし、介護の仕事は初めてなので、分からないことばかりでご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早くお役に立てるよう努力します。今後ともよろしくお願致します。

(輪中の郷介護士)

わじゅづの家結い

『たのしい花火』

当ホームの入居が始まり、現在の利用者様全員が揃ってから5か月が経ちました。

当初は、利用者様とご家族様、そして勤務しているスタッフも不安に思う事が沢山ありましたが、日々の生活を共に過ごすことで、少しずつ利用者様が自分のペースで過ごしやすい環境に変化してきたと思います。

コロナ禍でなかなか外出できず、ストレスが溜まらないか不安に思っていた頃、利用者様より「花火がやりたい」と要望がありました。



り、スタッフを含めて花火を行いました。

火を怖がっている方もみえましたが、少し離れた場所でスタッフが寄り添い、「綺麗だね」と声をかけると表情がほころび、全員で楽しく行うことができました。

今後もしやすすく楽しい生活が送られるように、季節ごとで様々なイベントを行っていかうと考えています。

利用者様スタッフ全員が笑顔あふれるアットホームな場所になるよう、心がけていきたいと思致します。

(吉田恵美)



デイサービスセンター 輪中の郷

「夏まつりビンゴ大会」

8月25・28日の両日、当センターでは待ちに待ったビンゴ大会を開催しました。

久しぶりの催し物で職員も力が入ります。ビンゴの景品の用意や当日の昼食・おやつメニューを考え、厨房の皆さんの協力もあり準備万端です。

おやつのおあんみつには、アイスクリームのトッピングもあり大好評でした。



ビンゴ大会では、皆様に番号くじを引いて頂き景品を前に大盛り上がりとなりました。

参加できなかった利用者様には、ささやかではありますが景品をお渡しさせて頂きました。

これからも楽しいイベントが催されるよう、職員一同考えていきたいと思えます。

皆様にはこのコロナ禍の中、マスク着用・手指消毒の徹底にご協力下さりとても感謝してい



ます。まだまだ厳しい状況が続きますが、安心・安全に利用して頂けるよう職員一同感染対策を万全にし、皆様の来所をお待ちしております。
(安田洋子)



弥富市デザイナーズセンター

「手鞠」

当センターを利用されている方の中に、私のお師匠さんがいらっしゃると思います。

弟子入りしたのはその方が九十九歳の時。何の弟子入りかと言うと『手鞠』です。

いつもはのんびりやさしい表情ですが、指導いただく時はキリッとお師匠さんの顔が見え隠れします。糸の選び方から鞠の成形方法や柄の作り方、配色方法



と幅広く、センターでの指導時間には限られたものでしたが、根気よく少しずつ丁寧に教えていただきました。私よりも針に糸を通すのも、糸によりをかけるのも早くてびっくりしたのを覚えていきます。

他の利用者様からも、「どれくらいできました?」「もう少し細かくせなあかん」「ぱっと明るい色の

糸を使って「きれいだなあ」など、皆を巻き込んで作る事ができました。

おかげで私の娘の成人式には、小さな手鞠をいくつか髪飾りにしてあげることができ、感慨深いセレモニーとなり感謝・感謝です。お師匠さんがちょうど百歳の時でした。

現在102歳になられますが、とてもお元気です。よく食べ・よく寝て・よく笑い、皆様と仲良く過ごしている姿を拝見していると、コロナ禍の中何かと制約が多く、良いニュースも聞かれないう日々ですが、楽しんで頑張ろう!と奮起させられています。いつまでも元気で過ごしてください。(古城さおり)

「四季」よみ」

6月より、『らっきょう』と『梅干し』を作ってもらっています。どの利用者様も、「あー懐かしい。昔はよくやつたものよ」「私は毎年10kg漬けた」「いたむから塩はこのくらい」など、会話が花が咲いていました。



8月に入ってからつきようは、カレーのは、カレーのお供やタルタルソースに。梅干しはおにぎりやおひたしの和え物や煮魚に入れたりと皆で食べています。らっきょうは甘めでカリカリとしていきます。梅干しは色彩やかで塩分強め。

計算したところ15%程でした。市販のものより塩分高めですが、文字通り懐かしいおばあちゃん家の塩梅となり、梅干しが出る食事は食通りが良く皆で夏を乗り切ることができました。

今年、『かりもり』をたくさん頂きましたので、半分は切った利用者様より教えていただいたレシピ通りに、かりもり漬けを作りましたが、出来上がりは数か月後ですが、首を長くして待っています。皆様、食欲もりもりです!(古城さおり)

弥富市南デイサービスセンター

「オリンピック開催」



一年遅れで開催された、東京オリンピック・パラリンピック。様々な制約の中ではありませんでしたが、多くのメダル獲得に大いに盛り上がりました。

当センターでも負けじと、7月30日(金)「南デイサービスセンターオリンピック」を開催しました。

競技種目は、射的と玉入れ。玉入れはグループに分かれての団体競技、射的は水鉄砲で景品

をゲットするゲームです。

まず選手宣誓で始まり、玉入れではグループの仲間を応援し、射的では薄い紙で吊り下げたお菓子の袋詰めを落とす為に、一生懸命引き金を引くなど皆様、楽しそうにゲームに取り組まれていました。そして、金・銀・銅のメダルを授与された方々は満面の笑みでメダルを首にかけ、喜ばれていらっしゃいました。

コロナ収束の目処も未だつかず、慰問や外出も難しい中、せめてデイサービスご利用中は笑顔で過ごして頂けるよう、今後も工夫を凝らしたイベントを企画してまいります。(伊藤明美)



「抑えよう感染!!増やそう笑顔!!」夏のイベント夏祭り!!



よ、やったー」と声をかけあい、皆様ワクワクニコニコと笑顔に溢れていました。最後は職員と一緒に手拍子をしたり、盆踊りを踊ったりと大盛り上がりでした。

8月16日(月)に「南デイ夏祭り」と題して、ダイルームを手作りの装飾で夏祭り会場に仕立て、縁日と屋台をセッティングしました。

昼食には、手作りの焼きそば・たこ焼き・焼きおにぎり・きゅうりの浅漬け・はしまきなどを用意しました。「すごいね、おいしそう、夜は食べなくていいね。」など、皆様お腹いっぱい楽しまれました。

縁日では、的当て・コイン落としを、「頑張れ、まだできる



コロナ禍でも皆様には、夏のイベントを感じていただきたいと思う職員の心がこもった夏祭りでした。(中村寿美)



台所の薬草

「銀杏」



ほろ苦い風味と独特な香りがある

秋の味覚「銀杏(ギンナン)」

街路樹によく使われる木の一種、銀杏(イチヨウ)の雌の木から落ちる果実が「銀杏(ギンナン)」です。

私たちが食べているのは、イチヨウの木の実ではなく木の実に包まれた種の中にある胚乳部分です。そのため銀杏は種実類に分類されます。

銀杏はカリウムや鉄、マグネシウム等の栄養素を含んでいます。食べ過ぎると銀杏に含まれるビタミンB6に似た成分によってビタミンB6の働きが阻害され、嘔吐や下痢・呼吸困難・けいれん等のビタミンB6欠乏症の症状を引き起こす恐れがあると言われています。

念のため食べ過ぎに注意が必要ですが、焼いたりレンジでチンしたり、茶碗蒸しや手作りがんもに入れても美味しい秋の味覚です。秋の夜長のお家時間に、秋の味覚「銀杏」で楽しんでみては如何でしょうか。

(星野芳江)

亡くなられた方々

- ・金川 慧子さん 八十四歳
令和三年五月二日
- ・前田 榮さん 一〇二歳
令和三年五月十一日
- ・服部 なみえさん 九十四歳
令和三年五月二十九日
- ・伊藤 みやこさん 一〇三歳
令和三年六月十六日
- ・服部 トシエさん 九十三歳
令和三年七月九日
- ・伊藤 弘子さん 八十七歳
令和三年七月十日

ご寄付
ありがとうございます
ございました

4月1日～8月31日

- ・金川 慧子様
- ・見田 博様
- ・伊藤晴夫様
- ・木下たづ様
- ・奈良明美様
- ・伊藤慎悟様
- ・輪中の郷家族会様

編集後記



皆さんのご冥福をお祈りいたします。

- ・長井 君恵さん 九十三歳
令和三年七月二十日
- ・伊藤 仁子さん 八十六歳
令和三年七月二十三日
- ・木下 つやさん 九十九歳
令和三年七月二十九日

皆様は、「ウマ娘プリティダービー(以下ウマ娘)」というゲームはご存知でしょうか。

このゲームは延期に次ぐ延期により、リリース当初はそれほど期待されていませんでしたが、リリースから半年経過した今では、「上半期ツイッタートレンド一位」「配信売上一位」という記録を樹立しております。かくいう私もその世界観に魅了された一人です。

ウマ娘の良いところは、制作スタッフが調べ上げたその情報を、余すところなくゲームに落とし込んだことだと思います。そしてそこから紡がれる「もしものストーリー」は十分な読みごたえがあります。



例えばサイレンススズカ(馬名)の秋の天皇賞での骨折がなければ結果はどうだったのか。ライスシヤワー(馬名)の宝塚記念での骨折がなければ結果はどうだったのか。

この一代ムーブメントは現在も様々な影響を及ぼしており、ナイズネイチャ(馬名)のバースデードネーション(誕生日の寄付金)では、2020年は175万円だったことに対し、本年度は3580万円もの寄付金を集めました。

また、殺処分されてしまいう引退馬のために、クラウドファンディング(不特定多数の人が他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うこと)も開始されました。

ますます世間に影響を与え続ける「ウマ娘」、是非とも一度プレイをしてみても如何でしょうか。

(田畑 徹)